

～センターからのお知らせ～

◆横浜AIDS市民活動センターの開館日が変わります。

2014年4月1日（火）より火曜と日曜が休館になります。ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

現在～2014年3月31日（月）まで
開館：
月・水・木・金 13:00～20:00
土・日・祝 10:00～17:00
休館：火

2014年4月1日（火）以降
開館：
月・水・木・金 13:00～20:00
土・祝 10:00～17:00
休館：火・日

◆世界エイズデー in Yokohama 2013 開催しました！

2013年12月1日の世界エイズデーにあわせて行いました。クイズ大会でHIV・エイズの基礎知識を得る人、HIV・エイズへの理解と支援のシンボル「レッドリボン」を作る人、NGO・NPOの活動について理解を深める人など…多くの人にご参加いただきました！



クイズ大会、レッドリボンワークショップ、アニマルバルーンなど、様々な企画を通して、HIV・エイズについて伝えました！ありがとうございました！



センターのマスコットキャラクター・コムちゃんも大活躍！



開催概要
日時：2013年11月24日（日）11:00～16:30
会場：新都市プラザ
主催：横浜AIDS市民活動センター
協力：アジアの女性と子どもネットワーク、神奈川県臨床検査技師会、AIDSネットワーク横浜、SHIP、STEP OUT、横浜YMCA
参加者：約1,000人

おーぶん

URL <http://www.yaic.gr.jp/>

発行：横浜AIDS市民活動センター
（運営 公益財団法人横浜YMCA）
〒231-0015 横浜市中区尾上町3丁目39番地
尾上町ビル9F
TEL:045-650-5421/FAX:045-650-5422
E-mail:info@yaic.gr.jp
平日：13:00～20:00/土・日・祝：10:00～17:00
休館：火曜
監修：横浜市健康福祉局

特集 いろいろな性を知ろう・語ろう
一人一人が自分らしく生きられるように！くわしくは中面へ！！

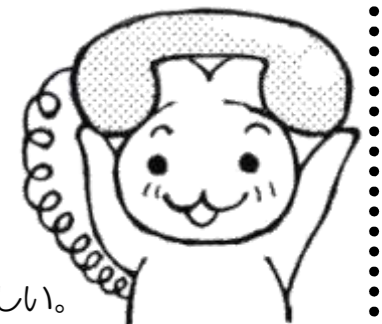
HIV・エイズについて不安なこと、
わからないことがあれば、電話相談

1. 困ったときの電話相談

- ★匿名なので名前を言う必要はありません。
- ★相談内容が外にもれることはありません。
- ★相談は無料です。

2. どんなことを相談できるの？

- 例）★HIV・エイズを含む性感染症の感染経路や予防方法を教えてほしい。
★HIV・エイズ検査の場所・値段・時間を教えてほしい。
★HIVに感染したかどうか不安なので相談したい。
★HIV感染がわかり、これからどうすればよいのか相談したい。



3. 相談窓口

曜日	時間	電話番号	団体名
月～金	8:45～12:00 13:00～17:00	横浜市保健所 エイズ <input type="button" value="検索"/> 横浜市のホームページで調べられます。 URL: http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hokenjo/genre/kansensyo/hiv.html	横浜市内の各区福祉保健センター 福祉保健課健康づくり係
(祝日の場合)	(休み)		
月～金	10:00～13:00 14:00～17:00	0120-177-812 携帯:03-5259-1815	エイズ予防財団
(祝日の場合)	(休み)		
水	18:00～21:00	045-201-8808	AIDSネットワーク横浜
(祝日の場合)	(休み)		
土	15:00～18:00	045-201-8808	AIDSネットワーク横浜
(祝日の場合)	(15:00～17:00)		

周囲に相談できなくても、電話相談があります。
ひとりで悩まないでください！

いろいろな性

思春期には特定の人と親しくなりたかったり、性を意識したりすることが多くなります。

知っておいてほしいのは、自分の身体・性に対する感じ方や、どんな人を好きになるかなど、性のありようは個人によって様々、つまり、**多様である**ということです。

いろいろな性を知ろう・語ろう 一人一人が自分らしく生きられるように！

性のありようは多様ということ、もう少し具体的に教えて！

身体の性

心の性

自分の身体の性に違和感を持っている人がいます

イラストは「性は単純に男と女に分けられない」ということを示しています。

それぞれは自分の意志で変えたり選んだりできるものではありません。

性的指向

恋愛や性愛の対象が異性、同性、両方に向くことがあります

イラスト：SHIP作成DVD「10分でわかる！思春期の恋バナ2012」より

～「自分が好き」と思えるようになるために～

同じ学校に通っていても好きな食べ物、趣味、物事に対する考え方などが自然と違うように、性に対する意識やありようも様々です。

例えば、性的指向（好きになる性）。異性を好きになる人もいれば、同性を好きになる人もいます。しかし、後者である場合、少数派（セクシュアル・マイノリティ※）であるために、周囲を気にして孤立しがちになることもあります。

思春期には「自分はどんな人？」「友人とどこが違う？」ということ強く意識するようになってきます。ありのままの自分に出会い、人との違いを受け入れ、「自分が好きだ」と思うことができるように、また、自分とは違う人を理解し尊重できるように、さまざまな生き方や考え方に触れることが大切です。

※セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）：性別違和感がなく異性に関心を持つ人が多数であることに對し、同性を好きであったり性別違和感を持ったりする人などを総称している。

スタッフに聞いてみました♪ SHIPはこんなところ♪

◆どのような活動をしていますか？

→同性を好きになる人や性別に違和感のある人など（セクシュアル・マイノリティ）が周囲の目を気にせず、情報を得たり本を読んだり仲間同士で話ができる場所をオープンしています。

室内にはたくさんの情報が！スタッフが常駐するので利用方法などを気軽に聞けます！→



◆右のポスターのフレーズが印象的ですね。

「好きにはいろいろなカタチがあります。」にはどのような意味が込められていますか？

→「同性が好きでも異性が好きでも、一人の人間として誰かを“好き”という尊い気持ちには変わりはありませんよ。」というメッセージです。

もしもあなたがこのことで悩んでいたなら、保健室の先生など周囲の信頼できる人やSHIPに相談してみてください（電話でも大丈夫）。勇気をもって、一歩を踏み出してみたいと願っています。

ひとりで悩まないで！電話相談もありますよ。

SHIPは電話相談を受け付けています。（相談は無料）性別に違和感がある、同性を好き、HIVを含む性感染症について知りたいなど、相談内容は様々です。

◆SHIP・ほっとライン

TEL： 045-548-3980

時間： 毎週木曜 19時～21時

他にも対面での相談や情報提供などの支援を行っています。詳しくはSHIPまでお問い合わせください。

活動紹介・コミュニティスペース

SHIPにじいろキャビン

性のありようが周囲と違うと感じて、悩みを相談したいときや情報がほしいときなどに、無料で利用できます。NPOのSHIPが運営しています。



←はじめて来时きはほとんどの人が緊張するそう！勇気を出して入ると、笑顔が迎えてくれます！

◆誰がどんな時に利用していますか？

→幅広い年代が利用しますが、大学生や高校生など10代は学校帰りにふらっと立ち寄ることが多いです。

周囲に性に関する悩みを相談できず孤立している場合が多いので、年代が近いなど、同じ立場の人が安心して集まれる会も定期的開催しています。



神奈川県内の学校などに配布されたポスター

SHIPにじいろキャビン

開館時間 水・金・土 16:00～21:00
日 14:00～18:00

場所 横浜駅西口から徒歩7分

運営 特定非営利活動法人SHIP

2002年活動開始、2007年に神奈川県協働事業かながわレイクセンター-SHIP開設。2012年にNPO法人化し、SHIPにじいろキャビン開設に至る。

2013年にはNHK・ハートネットTV取材にも協力。

問い合わせ

TEL 045-306-6769（開館時間のみ）

URL <http://www2.ship-web.com>